

シラバス参照

履修年度	2020
担当教員	森 浩寿
連番	11810002101
曜日・時限・開講期	木曜日 2時限 後期
期間	後期
授業形態	講義
分野系列	選択科目(共通)
学年	2年生
単位	2
講義名	スポーツ法学
開講キャンパス	東松山
備考	https://www.daito.ac.jp/information/open/college/numbering/list.html
最終更新日	2020/03/03 19:18

授業の概要 (Outline of course)	<p>スポーツ法学は、スポーツに参加・関与するすべての人や物の権利問題、法的問題について学習するものである。具体的には、国や自治体のスポーツへの責務を示す実定法、条例の問題、スポーツ権の問題、性や障害、国籍による差別問題、ドーピング、選手資格登録、処罰などのスポーツルールや団体規約の問題、選手と団体間における資格の問題やチームとの契約、移籍や補償の問題、スポーツ仲裁に代表される発生した紛争の解決策の問題、プロ・スポーツを巡る法的問題、肖像権やスポンサーなどスポーツビジネスを巡る問題、そして、これまでと同様に今後も重要な事故の問題、補償、保険の問題などが含まれる。こういった問題について、事例をあげながら解説し、問題解決について検討する。</p>		
授業の到達目標 (Attainment targets of Course)	<p>(1) スポーツに参加する人のさまざまな権利に関して議論できる。 (2) 団体の自治に関するさまざまな問題について討議できる。 (3) スポーツ紛争解決手段の相違について説明できる。 (4) プロスポーツ選手の契約にまつわる問題点について論述できる (5) スポーツビジネスを巡る法的問題について解説できる。</p>		
授業の形態 (Course method)	<p>基本的に講義形式だが、適宜、ディスカッション及びプレゼンテーションを行う。 適宜、リアクションペーパー等を通じて、学生の意見・質問を収集し、次回以降の授業でフィードバックする。 双方向型授業として、manabaを積極的に活用する。 テストは、実施後に解説を行う。</p>		
授業計画 (Class schedule)	回数	授業内容	担当教員
	第1回(Day 1)	スポーツ法とスポーツ法学	森浩寿
	第2回(Day 2)	スポーツ団体の性格と機能	森浩寿
	第3回(Day 3)	スポーツ選手と国籍	森浩寿
	第4回(Day 4)	スポーツにおける機会均等	森浩寿
	第5回(Day 5)	オリンピックをめぐる諸問題	森浩寿
	第6回(Day 6)	ドーピングの法律問題	森浩寿
	第7回(Day 7)	スポーツにおける不正行為・八百長	森浩寿
	第8回(Day 8)	スポーツビジネスの法律問題 ～契約と権利保護～	森浩寿
	第9回(Day 9)	プロスポーツ選手の契約① ～プロ野球①～	森浩寿
	第10回(Day 10)	プロスポーツ選手の契約②	森浩寿

	～プロ野球②～																			
第11回 (Day 11)	プロスポーツ選手の契約③ ～Jリーグ～	森浩寿																		
第12回 (Day 12)	プロスポーツ選手の契約④ ～Bリーグほか～	森浩寿																		
第13回 (Day 13)	企業スポーツをめぐる法律問題	森浩寿																		
第14回 (Day 14)	スポーツ紛争の解決手段	森浩寿																		
第15回 (Day 15)	スポーツ事故と法的責任	森浩寿																		
授業外の学習 (Way of self-study)	ニュース等を通じて、スポーツに関連する法的問題について関心をもつ。 授業で紹介された事例・事案に関して、各自で追跡調査をして深める。 授業外の学習に必要な時間は、1回の講義に対して4時間。																			
教科書 (Textbooks)	使用しない																			
参考文献など (Books for reference)	適宜、紹介する。																			
成績評価の方法・基準 (Assessment procedures and Standards for Academic results)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価方法</th> <th>割合</th> <th>評価基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>筆記試験</td> <td>80 %</td> <td>テストの結果(2/3以上の出席が前提)</td> </tr> <tr> <td>実技評価</td> <td>0 %</td> <td>特になし</td> </tr> <tr> <td>レポート評価</td> <td>0 %</td> <td>特になし</td> </tr> <tr> <td>平常点評価</td> <td>20 %</td> <td>授業への参加度、小レポートなど(2/3以上の出席が前提)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0 %</td> <td>特になし</td> </tr> </tbody> </table>		評価方法	割合	評価基準	筆記試験	80 %	テストの結果(2/3以上の出席が前提)	実技評価	0 %	特になし	レポート評価	0 %	特になし	平常点評価	20 %	授業への参加度、小レポートなど(2/3以上の出席が前提)	その他	0 %	特になし
評価方法	割合	評価基準																		
筆記試験	80 %	テストの結果(2/3以上の出席が前提)																		
実技評価	0 %	特になし																		
レポート評価	0 %	特になし																		
平常点評価	20 %	授業への参加度、小レポートなど(2/3以上の出席が前提)																		
その他	0 %	特になし																		
履修上の注意 (Important notes for applying to the course)	授業に積極的に参加して欲しい。																			
連絡先・連絡方法など (Contact information/ way to contact)	研究室: 東松山校舎9号館1階114号室 E-mail: morih@ic.daito.ac.jp																			
その他 (Others)	特になし																			
画像 (image)																				
添付ファイル (File)																				